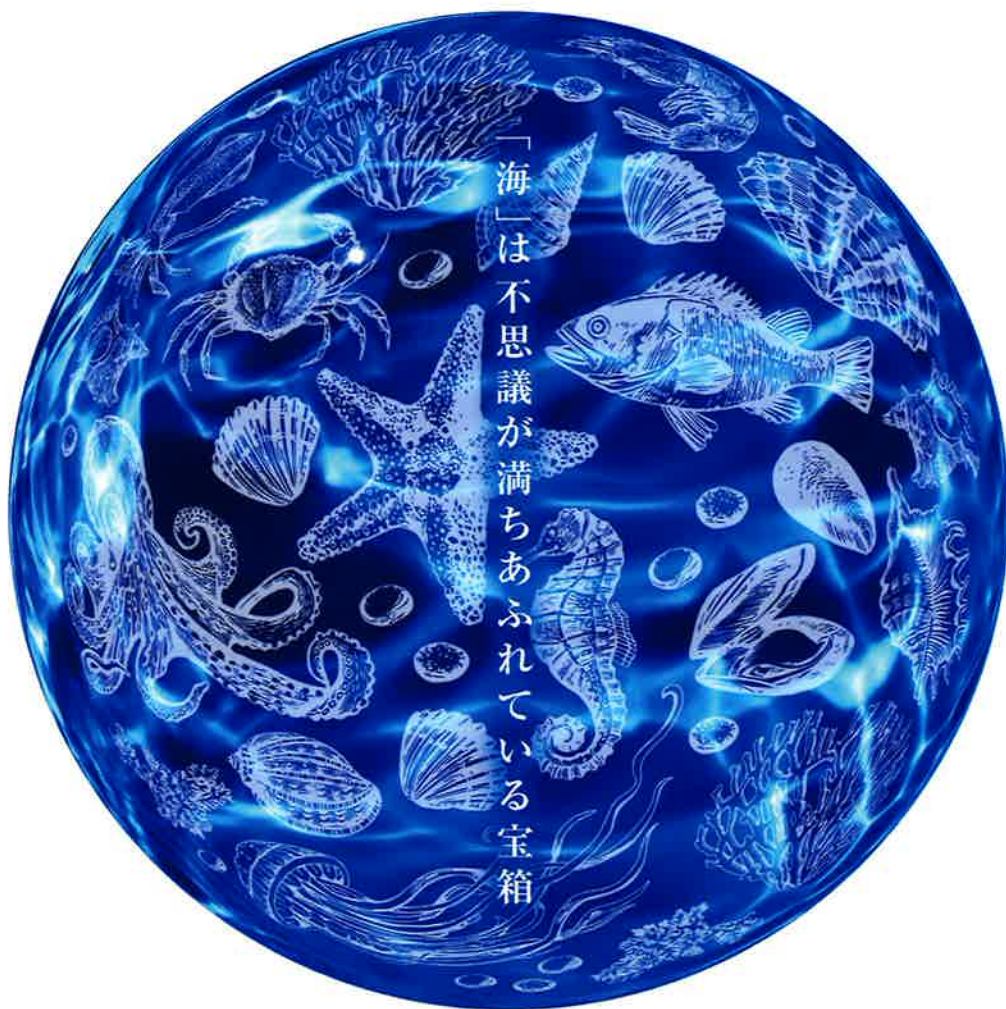


# 海の不思議を 学ぶ夏、始まる

海の宝をめぐる人と環境 海と日本PROJECT

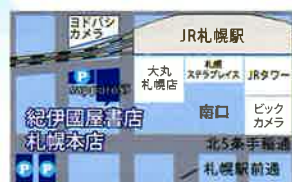


～ 海の北大研究者が中高生に贈る海をめぐる夏の講演会 ～

2017.7.16 SUN 日 10:00-18:00

定員  
50名  
(当日先着順)

会場:(株)紀伊國屋書店札幌本店1階イベントスペース(札幌市中央区北5条西5丁目7番地sapporo55ビル)



このイベントは「海と日本PROJECT」の一環で実施しています。

主催/北海道大学大学院水産科学研究所 後援/北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社

11:00~11:45

山本 潤 先生 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

### 「イカだって空を飛ぶ」

ある種類のイカは飛ぶことができます。講演ではイカの体や飛ぶ仕組みについてお話しします。

13:00~14:30

尼岡 邦夫 先生 北海道大学名誉教授

### 「魚のペテン師たち」

昆虫の擬態(木枝に化けたシャクトリ虫)は有名ですが、魚にも5型の擬態が知られています。それぞれをスライドとビデオで紹介します。

15:00~15:45

高瀬 克範 先生 北海道大学大学院文学研究科

### 「世界有数の過酷な海と島に生きる ~千島の歴史にまなぶ~」

北海道とカムチャツカのあいだに位置する千島列島の歴史をひもとき、島暮らしの難しさとその克服方法を解き明かします。

16:00~16:45

芳村 毅 先生 北海道大学大学院水産科学研究院

### 「海も地球もカゼ気味?! プランクトンを守れ!!」

目に見えないくらい小さいけれど、とっても大事な海の宝「プランクトン」。海的环境が変わっても大丈夫?

17:00~17:45

鈴木 幸人 先生 北海道大学大学院文学研究科

### 「海に祈る絵馬」

海の恵みや航海安全を祈願して国内各地の神社に奉納された船絵馬や大型絵馬から人々の海への願いを探ってみます。

※講師やテーマ、時間については変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

最新情報は、「海の宝をめぐる人と環境 海と日本PROJECT」Webサイトに掲載  
公式サイト <http://uminotakara.themedia.jp/>



## 「海」に関するパネル展示 10:00~18:00

海の不思議な生き物の写真や、北大水産学部の附属練習船「おしよる丸」の紹介をパネルにて展示します。

### 「海の宝アカデミックコンテスト2017」作品応募募集!

「海の宝アカデミックコンテスト2017」は、電子紙芝居を通して海の素晴らしさを表現するプレゼンテーションコンテストです。コンテスト部門は、中学・高校別に「マリン・サイエンス部門(海の宝に関する自然科学重視のプレゼンテーション)」、「マリン・カルチャー部門(海の宝に関する人文学重視のプレゼンテーション)」があります。

難しく考えることはありません。海に対する思いを自分なりの形で自由に表現してください。研究発表形式、絵本や写真を使った電子紙芝居などスタイルはあなた次第です。

コンテストの詳細や昨年のコンテスト応募作品は、<http://www.umicon.jp/>に掲載しています。ぜひ、挑戦してみてください!



お申込み・お問合せ 北海道大学大学院水産科学研究院 マリン・ラーニング事務局  
〒041-8611 北海道函館市港町3-1-1 TEL 0138-40-5544 (平日10:00~17:00)  
FAX 0138-40-8889 MAIL: [umicon@fish.hokudai.ac.jp](mailto:umicon@fish.hokudai.ac.jp)



北海道大学  
HOKKAIDO UNIVERSITY

お問合せ

(株)道新デジタルメディア / TEL011-210-6767(平日 9:30~17:30)  
〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞社 北1条館7階